

「川に学ぶ体験活動協議会」活動紹介

NPO法人川に学ぶ体験活動協議会 事務局長 齊藤 隆

川に学ぶ体験活動協議会（略称RAC）は、「川の指導者」の育成や様々な活動を通じて川と人々との関係をより深いものにしていくことを目的として、平成12年9月に設立され、平成24年5月現在、125団体が加入しています。

今回は直近の活動と今年度の取組予定についてご紹介します。

【第9回RACフォーラム】

～水辺体験活動の安全対策～

川の体験活動に限らず、事故を未然に防ぐため、事前の準備、日常的な研鑽はとても大切です。今回のRACフォーラムでは、「水辺のファーストエイド」等をテーマに、3月3日・4日の2日間にわたって、東京都の東京海洋大学越中島キャンパスにて開催しました（参加者約50名）。

1日目のセッション1では医学博士の大城和恵先生に、山岳医としての立場より「野外活動のファーストエイド」のエッセンスを凝縮してご



【基調講演・大城和恵先生】

講義頂きました。消防署の普通救命講習ではなかなか得られない専門的なファーストエイドの手法を知ることが出来る、とても貴重な時間となりました。また、その後のセッションでは2日目の午前中まで含めて合計7つの分科会に分かれて、防災や学校連携、ウィルダネスファーストエイド、着衣泳などをテーマでそれぞれの講師・ファシリテーターと一緒に内容を深めました。また、RACの新しい専門講座として検討中の「水辺のファーストエイド」講習プログラムも紹介されました。

今年度のRACフォーラムは平成25年3月上旬に開催予定です。

【水辺のひやりはっと事例検索サイト 事例追加】

RACでは平成15年度より川の指導者養成講座受講者の協力を得て、水辺でのひやりとした経験についての事例を収集しています。その事例を検索でき

るサイトが河川環境管理財団の事業として2009年より運用開始されています（掲載事例件数は約1,340件）。皆様の川での安全な活動へ是非ご活用ください。

【全国一斉1万人・川の流れ体験キャンペーン 2012】

平成21年度より展開している事業ですが、ライフジャケットを着けて川の流れを体験することを通じて、水辺の安全利用を普及することを主な目的として実施しています。昨年度は全国18箇所で開催され、延べ15,000人を超える方々が当キャンペーンに参加しました。楽しい体験と一緒にゴミ拾い等



【宮崎県・北川流域】

川をきれいにする活動も行っています。今年の詳細は5月中にRACのHPへ掲載予定です。一般参加できるイベントも開催されますので、是非ご参加下さい。

【今年度の川に学ぶ体験活動全国大会について】

当大会は「川に学ぶ」社会形成や川での体験活動を普及することを主な目的として、平成12年から年に1度開催しているものです。平成24年度は、東東北全体を会場として、メインプログラムは盛岡市の岩手大学にて9月15日（土）～17日（月）に開催します。今回の「みちのく大会」は、被災地域に全国の川仲間の元気を結集しようというねらいもあります。メインプログラムでは、講演や分科会等を準備中ですが、共通テーマは「防災」となる予定です。

また、体験プログラムでは北上川を100人規模でのボート下りも検討中です。今年の9月は是非、宮沢賢治のふるさとへ、観光や学習旅行等を兼ねてお気軽にご参加下さい。

《NPO法人川に学ぶ体験活動協議会》

東京都台東区谷中3-6-16大輪ビル3階A室

TEL.03-5832-9841 FAX. 03-6893-2642

<http://www.rac.gr.jp>